



2/8日

第54回

全日本実業団ハーフマラソン大会

山口県 山口循環ハーフマラソンコース 維新みらいふスタジアム
(維新百年記念公園陸上競技場) スタート・フィニッシュ



田村選手、
現役ラストラン!

全日本実業団ハーフマラソン大会が山口県山口市の維新みらいふスタジアムを発着とするコースで開催され、女子ハーフマラソンの部に3名、女子10kmの部に2名の選手が出場しました。前日から降り始めた雪は、大会当日も降ったり止んだりを繰り返し、特にハーフマラソンの途中からは更に強さが増して、レース後半は強風と雪と寒さという悪条件が揃った中での厳しいレースとなりました。女子10kmの部に出場した上田選手は着実に復活の流れを作りつつあり、矢内選手は目標タイムには僅かに届かなかったものの、入社初年度で4回目となる自己記録の更新を達成しました。女子ハーフマラソンの部に出場した花野選手は後半少しペースを落としたものの、3月の名古屋ウィメンズマラソンに向けた過程の中のレースで、課題を明確にできた走りとなりました。光恒選手は1月末に出場したフルマラソンから2週間後のレースで疲労が残る中でも、名古屋ウィメンズマラソンに向けて強い負荷をかけることができました。今大会を最後に、現役選手を引退する田村選手は、これまでの様々な想いを噛みしめながらゴールに向かって一歩一歩を刻み、ハーフマラソンのゴールとともに万感の思いを込めて現役生活のゴールテープを切りました。レースには地元広島からご家族や恩師、友人、職場の上長。中国支社の仲間。チームの仲間、事務局の仲間など、たくさんの応援者が駆けつけて、沿道から大きな声援を送っていただきました。レース後の挨拶式では多くの方に見守られる中、とめどなく溢れる涙とともに、「中学の時になんとなく始めた陸上競技でしたが、たくさんの方々に応援してもらえ、最高の陸上人生でした。本当にありがとうございました」と感謝の想いを伝えていました。



吹雪の中での厳しいレース!

日立女子陸上競技部事務局





上田雪菜 選手

女子 10km

35位 /82名 34分04秒

今回は現状から 34 分切りを目標に定めて臨みました。結果としては目標に少し届かず、悔しさが残るレースとなりましたが、次に繋がるレースになったとも思います。流れに乗れたのは最初だけで、中盤以降なかなかリズムに乗れず、苦しい走りとなりましたが、最後まで気持ちを切らずに粘ることができました。

後半が下り基調のコースということもありますが、後半 5km のラップタイムを上げられた点は今回の収穫だと思います。

今年度のレースは今大会が最後だったので、春のトラックレースシーズンに向けてまた練習に励みます。



矢内楓恋 選手

女子 10km

自己記録更新!
37位 /82名 34分06秒

今季 3 回目の 10km を走りました。

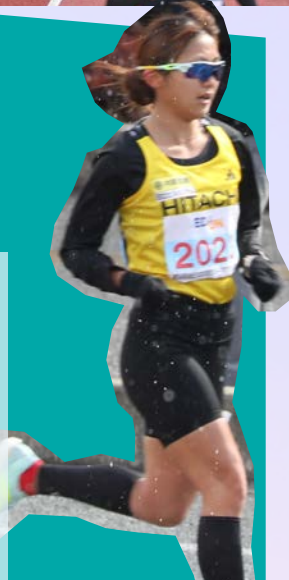
10km という距離に慣れてきたこともあり、これまでは初めから最後までイーブンペースで走ってしまうところを、今回は 5km 以降の下りでリズムを切り替えてペースを上げられたことは良かったです。

しかし、最後のラストスパートをする体力は残っていなかったため、春までの期間でスタミナをつけていきたいです。

目標だった 34 分切りはできませんでしたが、今季最後のレースで自己ベストを更新することができ、練習の成果を発揮することができました。

来シーズンは春のトラックレースから結果を出せるように、これからも練習していきます。

レース当日は寒い中、現地でのたくさんの応援ありがとうございました。



花野桃子 選手

女子ハーフマラソン

27位 /53名 1時間13分03秒

今回のレースでは、最後まで粘って押していくことを目標に走りました。

後半折り返してからは粘ることができずにペースを落としてしまい、目標としていたタイムに届きませんでした。前半の余裕度と、後半に崩れず押していく力がなかったため、もう一度練習を積んで納得のいくレースができるように頑張ります。

悪天候の中、たくさんの応援をありがとうございました。



光恒悠里 選手

女子ハーフマラソン

47位 /53名 1時間16分22秒

勝田マラソンから 2 週間という中で、どれだけ動かせるかを課題として臨みました。
直前の合宿では良い感覚を持っていたのですが、序盤からきつくてペースに対応できませんでした。
招待選手に選出していただいたこと、そして 8 位入賞を目標として取り組んできた中でとても不甲斐ない走りとなってしまいました。
風や吹雪など厳しい寒さでしたが、好記録で走っている選手もいるのでコンディションは言い訳にできないと思っています。
レースごとに調子の波が激しいことが今の自分の課題だと思うので、いつも安定して走れる強さをこれから身につけていきたいです。
引き続き名古屋ウィメンズマラソンに向けてトレーニングを積んでいくので、シーズンラストレースを良い形で締めくくれるように努力していきます。
今大会も沢山のご声援をありがとうございました！



現役ラストラン

田村紀薫 選手

女子ハーフマラソン

52位 /53名 1時間18分14秒

大雪の中、たくさんの応援をありがとうございました！
今大会が現役ラストレースとなりました。
最後の 3 ヶ月ほどは、心と身体が噛み合わない日々が続いてしまい、こんなタイムでしか走れないことが申し訳なくまた非常に不甲斐なく思います。
ですがこれが自分の実力であり、レース当日まで、今できる最大限の準備をして臨んだので悔いはありません。
今まで支えてくれた方々や、山口まで駆けつけてくれたチームメイトからの声援に何度も助けられ、苦しみながらも最後まで全力で楽しく走り切ることが出来ました。
良いときも思い通りにいかないときも、変わらず側にいてくださった方々のおかげで、これ以上ないほどの最高に幸せな 23 年間の陸上競技人生を歩ませていただきました。
この場をお借りして心より感謝申し上げます。
これからも陸上部への変わらぬご声援をどうぞよろしくお願いいたします。



田村紀薫 選手 8年間お疲れ様でした！



応援ありがとうございました！